

報道関係各位

2024年1月31日

アライドアーキテツ株式会社

echoes、X(旧Twitter)におけるキャンペーン支援社数累計400社を突破！ 幅広い業種の新規集客課題を解決するサービスとして支持を得る

企業のマーケティングDXを支援するアライドアーキテツ株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 中村壮秀、証券コード: 6081)でSaaS事業を展開するプロダクトカンパニー(プレジデント: 村岡弥真人)は、このたびSNSマーケティング支援SaaS「[echoes\(エコーズ\)](#)」の、X(旧Twitter)におけるキャンペーンの累計支援社数が400社を突破したことをお知らせいたします。

サービス詳細ページ: <https://service.aainc.co.jp/product/echoes/>



The banner features the 'echoes' logo on the left and the X logo on the right, with the text 'におけるキャンペーン支援社数 累計400社を突破' (Campaign support companies in X have reached a cumulative total of 400). Below this, a white box contains logos for various partner companies: アース製薬 (Earth Pharmaceutical), CoCo壱番屋 (CoCo Ichiban), Calbee, SAISON CARD, ツルハドラッグ (Tsuruha Drug), Denzys レストラン (Denzys Restaurant), はなまる (Hanamaru), MARUHA NICHIRO (Maruha Nichiro), ロゼット (Rosette), and Y!mobile. At the bottom of the white box, the text '幅広い業種の新規集客課題を解決するサービスとして支持を得る' (Supported as a service that solves new customer acquisition challenges across various industries) is displayed.

企業のマーケティング活動は、テレビCMやタレント起用を中心としたマスマーケティングだけでなく、SNSなどデジタルを活用した顧客コミュニケーションの重要性がますます高まっています。企業と生活者のコミュニケーションを促進するSNSとして多くの企業が活用する「X」は、2023年にサービス名称の変更や数々のサービスアップデートが行われましたが、国内Xユーザーの内、1日に1回以上Xにアクセスしている人は75.8%(※1)と、高い利用頻度を維持しており、引き続き生活者の情報収集源として大きな影響力があります。

こうした状況のもと、echoesでは媒体の変化や市場のニーズを捉え、UGCを増やして認知拡大・購買喚起する「echoes UGC」や、商品認知から店頭購買への転換を狙う「echoes Mustbuy」、Xをハブとしてブランドサイトや企業アプリへの集客を支援する「echoes Link」、ドラッグストアでのサンプリングをワンストップで支援する「echoes Couponドラッグストアサンプリング」などサービスの拡充・アップデートを継続してまいりました。

その結果、認知から購買まで支援可能なechoesのサービス・システムと、拡散による新規集客効果が高いX、さらにechoes独自の集客につながるノウハウを掛け合わせることで、幅広い業種の新規集客成果の向上を実現しており、これまで主流だった消費財メーカーだけでなく、外食・小売企業や、金融、通信などtoCの無形商材にまで支援の幅を拡大いたしました。

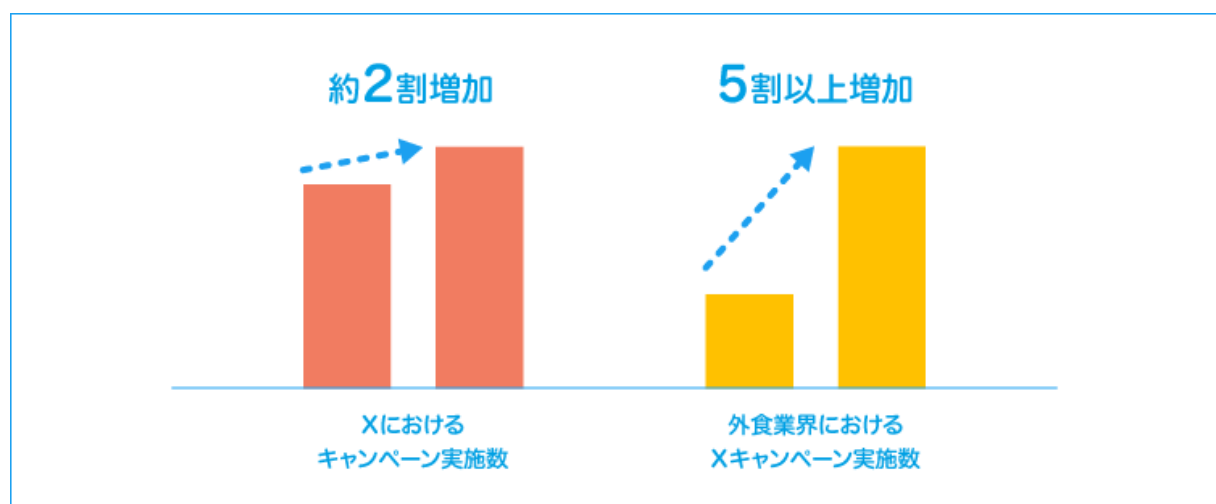
※1弊社調査「[イーロン・マスク氏買収以降のX\(Twitter\)ユーザー利用実態調査](#)」(2023年9月)

■累計支援実績

echoesは2018年のサービス開始以来、Xを活用した企業のプロモーションを企画から実行まで一気通貫で支援してまいりましたが、その成果は認知効果に留まらず、ウェブやアプリへの集客、販売促進、店舗への送客など新規集客課題を解決するサービスとして広くご評価いただき、この度、Xにおけるキャンペーンの累計支援社数が400社を突破いたしました。



さらに、Xにおけるキャンペーン実施数は、前年同期比で約2割増加。コロナ5類移行とインバウンド需要増加により回復傾向がみられる外食業界においては、前年同期比で5割以上の増加となるなど、昨年に比べても支援数を増やし、サービスも拡大し続けております。



■echoes ご利用企業様からのお声

株式会社クレディセゾン デジタルマーケティング部 渡邊 ゆりえ様

動画視聴やウェブサイトへの遷移などができ「目的にあわせたキャンペーンの座組」のご提案や、他社事例・最新情報のご共有、これまでの実績を元にしたクリエイティブの改善・賞品案のご提示など、多角的なアドバイスをいただけて非常に助かっております。キャンペーン進行管理ご担当の方のきめ細かなサポートがあり、ツールだけでなく運用面までしっかりサポートいただけるサービスだと感じております。

株式会社宅番屋 X マーケティング ご担当者様

今まで単発でのフォロリポ企画しか行っていなかった為、当初は不安を感じておりましたが、一括で登録ができ自動で毎日投稿されていくので、スムーズさと便利さに驚かされました。echoes を使用してからフォロワー数は増加し続けており、他社様とのコラボ企画も実施したりと X の活用の幅が増えてきました。営業の方のサポートも手厚く、フォローから他社事例を踏まえた X の動向も教えてくださるのでいつもありがたく思っております。

■ブランディング・販促領域で多数実績

ロゼット株式会社様: マストバイキャンペーン応募数約 6.8 倍を実現

スキんケアブランドを中心に展開するロゼット株式会社では、「ロゼット洗顔パスタ」のマストバイキャンペーンにおいて、集客施策に X キャンペーンを活用することで大きな成果を上げました。まず、露出が最大化される TVCM 放映タイミングに合わせ、既に約 4.6 万人のフォロワーを抱える X アカウント上でキャンペーンを実施することで、短期的な情報拡散を図りました。さらに、X キャンペーンからシームレスにマストバイキャンペーンの WEB サイト上に遷移するフローを取り入れることにより、マストバイキャンペーンへの大規模送客を実現しました。



*Xキャンペーンで送客した期間中と終了後1週間の期間にマストバイへ応募した方のうち「Xキャンペーンをきっかけに応募した」と回答したユーザー

その結果、過去のマストバイキャンペーンと比較して、約 6.8 倍の応募数を獲得し、さらにマストバイキャンペーン応募者のうち 3 割以上が「X キャンペーンが応募のきっかけ」となるなど、集客効率を大幅に改善。SNS 広告に加えて X 上でのキャンペーンやインスタントウィン形式のマストバイキャンペーンを実施することによって、店頭 POS 実績が前月比 117.7%になるなど、大きな効果を実感することができました。

株式会社クレディセゾン様: サイト送客数約 14.3 万を実現、カード申込みのコンバージョンも発生

クレジットカード大手の株式会社クレディセゾンでは、「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」の TVCM 放映のタイミングに合わせて、さらなるブランド認知拡大と好意度向上につながる施策を模索。短期的に情報拡散しながらテレビ CM 動画の完全視聴を促せる X インスタントウィンキャンペーンを実施することで、大きな成果を上げました。

拡散性の高い X 上でキャンペーンを実施することにより、TVCM 未視聴ユーザーにもリーチを拡大するとともに、シームレスにブランドサイトへ遷移するフローを取り入れることで、ブランドサイトを閲覧する動機が生まれ、サイト上の動画などのコンテンツを通じて多くのユーザーにカードのより詳しい情報を訴求することに成功。認知拡大を目的としていたものの、結果的にカード申込みのコンバージョンにもつながりました。



echoes では、今後も X や Twitter 広告 API を活用した新機能の開発やサービス拡充を通じて、企業プロモーションの成果向上、広告パフォーマンスの最大化と運用負荷削減に貢献してまいります。

【SNSマーケティング支援SaaS「echoes」とは】

echoesは、X・Instagramを中心とした認知拡大から、オウンドメディア集客・販売促進までワンストップで支援するSNSマーケティングSaaSツールです。大手ブランド・メーカーから全国展開の小売・外食、EC通販まで多数の企業マーケティングを支援しており、Xにおいては累計400社超のインスタントウィンキャンペーンを支援してまいりました。echoesを開発・提供するアライダーキテックスはX広告認定代理店でもあり、2020年4月にはTwitter（当時）広告APIのスタンダードアクセスレベルを取得してクリエイティブ管理機能をリリース。2022年12月には、X Official PartnerであるNTTデータ社との共同事業によりXデータ分析結果の提供を受け、UGC管理機能をリリース。2023年4月にはエンタープライズAPIの利用を開始しており、API有料化後も、Xキャンペーン施策にご利用いただけます。

<アライダーキテックス株式会社 会社概要>

・代表者：代表取締役社長 CEO 中村壮秀

- ・所在地 : 東京都渋谷区恵比寿一丁目19-15 ウノサワ東急ビル4階
- ・URL : <https://www.aainc.co.jp>
- ・設立 : 2005年8月30日
- ・事業内容 : マーケティングDX支援事業

<アライドアーキテツ・グループとは>

アライドアーキテツ・グループは、日本、アジア、欧米に7つの拠点を持つマーケティングDX(※2)支援企業です。2005年の創業以来累計6,000社以上への支援を経て得られた豊富な実績・知見を活用し、自社で開発・提供するSaaSやSNS活用、デジタル人材(※3)などによって企業のマーケティングDXを支援しています。

※2 マーケティング領域におけるデジタルトランスフォーメーションのこと。当社では「デジタル技術・デジタル人材※によって業務プロセスや手法を変革し、人と企業の関係性を高めること」と定義しています。

※3 主にSaaSやSNSなどのデジタル技術・手法に詳しく、それらを生かした施策やサービスを実行できる人材(SNS広告運用者、SNSアカウント運用者、エンジニア、WEBデザイナー、クリエイティブ・ディレクターなど)を指します。

* 本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

【リリースに関するお問い合わせ先】

アライドアーキテツ株式会社 広報室 担当:澤田
TEL:03-6408-2791 MAIL:press@aainc.co.jp